

# 各種撮影方法



## セルフタイマーを利用する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

セルフタイマーは、撮影前に設定します。

- タイマー設定はセルフタイマー動作後に、自動的に解除されます。
- 写メールモード／壁紙モードの場合、連写モードと組み合わせて利用できます。（1回目のシャッターとして働きます。）

ただし、連写スピード設定（P.6-14）を「マニュアル」に設定している場合は、利用できません。

### セルフタイマーを設定する

#### 1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登 前）は、操作できません。




#### 2 「タイマー設定」を選び、を押す。

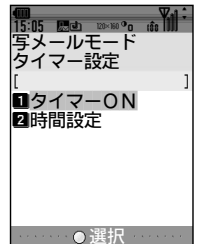
#### 3 「1 タイマー ON」を選び、を押す。

タイマーが設定され（点灯）、各モードに戻ります。

補足


セルフタイマーを解除するとき

- セルフタイマー設定中（点灯中）に、上記の操作を行います。ただし、操作3では「1 タイマー OFF」を選び、を押します。（点灯中）



カメラ機能

### タイマーが動作するまでの時間を設定する

シャッター（またはサイドキー）を押したあと、タイマーが動作するまでの時間を、「2秒」、「5秒」、「10秒」のいずれかに設定します。（ここで設定した内容は、モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。）

- お買い上げ時には「10秒」に設定されています。

#### 1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。


- 撮影直後（登 前）は、操作できません。

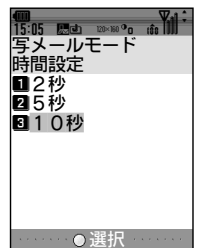
#### 2 「タイマー設定」を選び、を押す。

#### 3 「2 時間設定」を選び、を押す。

#### 4 設定する時間を選び、を押す。

タイマーの時間が設定され、タイマー設定の画面に戻ります。

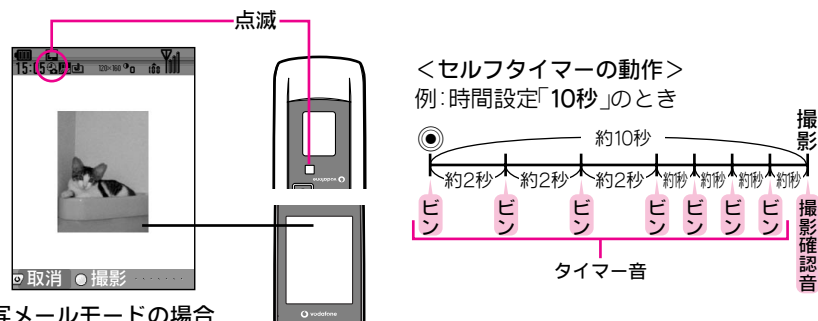
を2回押すと、元のモードに戻ります。



## セルフタイマーで撮影する




「」点灯中に（撮影）またはサイドキーを押すと、セルフタイマーが動作します。

- セルフタイマー動作中は、モバイルライトが点滅し、タイマー音が鳴ったあと、設定しているタイマー時間後（お買い上げ時：約10秒後）に撮影（アクションスナップモードの場合は撮影開始）され、撮影確認音が鳴ります。（タイマーは解除されます。）



セルフタイマーで撮影した静止画や動画を登 するとき、撮影後、以下の操作を行  
います。


モード	撮影後の操作
写メールモード、壁紙モード デジタルカメラモード	◎（登録）
アクションスナップモード	「1登録」選択➡◎

- セルフタイマー動作中に撮影を中止するときは、 (取消) または  を押します。このとき、タイマーは設定されたままです。
- セルフタイマー動作中に またはサイドキーを押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。このとき、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中は、次のことは行えません。  
明るさの調整、サブディスプレイへの表示切り替え、モバイルライトの点灯

## サブディスプレイを利用して撮影する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○
壁紙モード	○	アクションスナップモード	○

を押すと、サブディスプレイに画像が表示されます。(ディスプレイの画像は消えます。)


もう一度  を押すと、サブディスプレイの画像は消え、ディスプレイに表示されます。

- サブディスプレイ表示で撮影しても、撮影した静止画は、ディスプレイに表示されます。
- ディスプレイに表示されていた画像とは左右逆に表示されます。
- サブディスプレイに表示される画像は、ディスプレイに表示される画像に比べて画質は劣ります。
- サブディスプレイに表示しているときに、画像の明るさの調整やモバイルライトの点灯ができます。



**注意** ●サブディスプレイON/OFF(図P.7-6)を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイの表示に切り替えることはできません。

## メニュー操作でサブディスプレイに切り替えるとき


- ここでの設定にかかわらず、を押すとディスプレイとサブディスプレイが切り替わります。

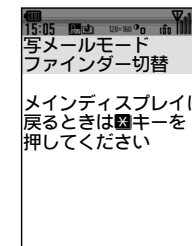
- 1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登 前）は、操作できません。

- 2 「ファインダー切替」を選び、を押す。

右の画面が表示され、サブディスプレイに切り替わります。

- サブディスプレイに表示している状態で、を押すと、ディスプレイに切り替わります。



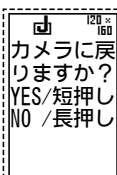
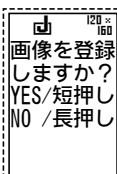
## V301SHを閉じて撮影する

写メールモード	<input type="radio"/>	デジタルカメラモード	<input type="radio"/>
壁紙モード	<input type="radio"/>	アクションスナップモード	<input type="radio"/>

V301SHを閉じるとサブディスプレイに画像が表示されます。このあと、サイドキーを押すと撮影できます。

(サブディスプレイON/OFF(☞P.7-6)を「OFF」に設定してるときは、モバイルカメラは終了し、待受画面に戻ります。)

- 撮影後、サブディスプレイに右の画面が表示されます。撮影した画像を登録するときは、サイドキーを押します。(メモリが一杯のときは空き容量不足の確認メッセージが表示されます。V301SHを開き、消去などの操作を行ってください。☞P.6-30)



- 撮影をやり直すときは、右上の画面でサイドキーを1秒以上押します。右の画面が表示されますので、サイドキーを押します。

## モバイルライトを利用する

写メールモード	<input type="radio"/>	デジタルカメラモード	<input type="radio"/>
壁紙モード	<input type="radio"/>	アクションスナップモード	<input type="radio"/>

夜間および室内などでの撮影にモバイルライトを利用します。

各モードの撮影画面で[☞#]を押すたびに、「ON(通常撮影用)」(「」点灯)→「ON(オート撮影用)」(「」点灯)→「ON(接写撮影用)」(「」点灯)→「OFF」の順に切り替わります。

通常撮影用	モバイルライトが点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。(動画の場合は同じ光量のままです。)
オート撮影用※1	周囲の明るさによって、モバイルライトが自動的に点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。※2
接写撮影用	モバイルライトが点灯します。撮影時も、同じ光量のままです。

※1 アクションスナップモードでは、利用できません。

※2 オート撮影用のときは暗い場所で自動的に点灯しますが、一旦点灯すると撮影するまでは消灯しません。(撮影後に再度明るさを判定します。)



- モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご使用ください。

## モバイルライトの点灯方法を設定する

モバイルライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定します。

- お買い上げ時には、継続点灯時間は「1分」、点灯カラーは「ライチフルーツ(白色系統)」に設定されています。

### 1 利用可能なモードで、[☞] (メニュー) を押す。

- 撮影直後(登 前)は、操作できません。

### 2 「モバイルライト設定」を選び、[●]を押す。

### 3 継続点灯時間を設定するとき

#### 1 「1 継続点灯時間」を選び、[●]を押す。

#### 2 設定する点灯時間を選び、[●]を押す。

継続点灯時間が設定され、モバイルライト設定の画面に戻ります。

### 点灯カラーを設定するとき

#### 1 「2 点灯カラー」を選び、[●]を押す。

#### 2 設定するカラーを選ぶ。

現在選ばれているカラーのモバイルライトが点灯します。

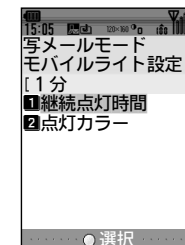
- 点灯カラーは8種類から選べます。

#### 3 [●]を押す。

点灯カラーが設定され、モバイルライト設定の画面に戻ります。



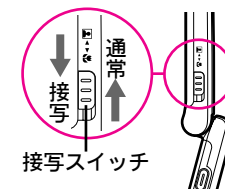
- モバイルライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。



## 接写撮影をする

V301SHの側面の接写スイッチを図のように接写側にスライドさせます。接写モードになりますので、約5cmまで被写体に近づいて撮影できます。

- 接写モードを終了するとき、通常側にスライドさせます。
- 目安として、接写モードのときは約5cm程度、通常モードのときは約40cm以上、被写体より離してください。



## ズームを利用する



写メールモード	<input type="radio"/>	デジタルカメラモード	<input type="radio"/>
壁紙モード	<input type="radio"/>	アクションスナップモード	<input type="radio"/>

各モードの撮影画面で[●]を押すとズームアップ(画像が拡大)、[●]を押すとズームダウン(画像が縮小)します。

- ズームの倍率は、モードによって異なります。P.6-6、P.6-17を参照してください。

## 画像の表示サイズを設定する

写メールモード	<input type="radio"/>	デジタルカメラモード	<input type="radio"/>
壁紙モード	<input type="radio"/>	アクションスナップモード	<input type="radio"/>

- ここでの設定にかかわらず、を押すと「等倍」→「2倍」→「全画面」（写メールモードのみ）→「等倍」…の順に切り替わります。（P.6-7、P.6-17）
- お買い上げ時には、写メールモードは「等倍」に、アクションスナップモードは「2倍」に設定されています。

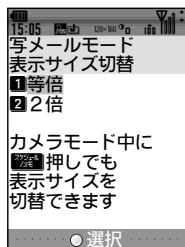
### 1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登 前）は、操作できないモードもあります。

### 2 「表示サイズ切替」を選び、を押す。

### 3 「等倍」または「2倍」を選び、を押す。

- 表示サイズが設定され、元のモードに戻ります。



## 撮影時のシャッター音を設定する

写メールモード	<input type="radio"/>	デジタルカメラモード	<input type="radio"/>
壁紙モード	<input type="radio"/>	アクションスナップモード	<input type="radio"/>

撮影時に鳴るシャッター音を設定します。



- シャッター音の音量は変更できません。
- お買い上げ時には、「パターン1」に設定されています。

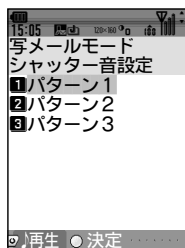
### 1 利用可能なモードで、（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登 前）は、操作できません。

### 2 「シャッター音設定」を選び、を押す。

### 3 設定するシャッター音を選ぶ。

- シャッター音の再生：（再生）
- 再生の停止：上記操作のあと（停止）



### 4 を押す。

- シャッター音が設定され、元のモードに戻ります。

補足

- 写メールモード／壁紙モードの「連写モード」で撮影する場合は、この設定とは関係なく専用のシャッター音が鳴ります。